

FD 活動の実績・報告（2018 年度）

南山大学 FD 委員会委員長

「学生による授業評価」を始め、南山大学の FD 活動は、南山大学自己点検・評価委員会が主体となって行ってきました。その後 2001 年度に南山大学自己点検・評価委員会の下部組織として「学生による授業評価実施小委員会」が設置され、「学生による授業評価」の実施策定および授業改善のための FD 活動の企画立案を担うこととなりました。2005 年度には、学生による授業評価実施小委員会の役割を引き継ぐ形で、南山大学自己点検・評価委員会の下部組織として「南山大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会」が設置されました。「学生による授業評価」以外の主な活動としましては、2003 年度より事前アンケートにより見学を了承した教員の授業を参観する、「日常的授業参観」を実施しています。また、不定期ではありますが、2001 年度より授業研究会、授業見学会、FD 講演会、FD 懇談会等を開催しています。

【当初計画・活動内容】

＜継続している活動＞

1. 「学生による授業評価」の完全実施

「学生による授業評価」アンケートをクォーター制度移行に合わせて年 4 回行いました。

2. FD 委員会による全学規模の FD 研究会・研修会

全学 FD 企画として『ラーニングアナリティクスに基づいたアクティブラーニングデザイン』【講師：山田 政寛 先生（九州大学 基幹教育院 人文社会科学部門 准教授）】を 2018 年 11 月 21 日（水）に行い、参加者は 34 名でした。

3. 学部・学科等の各単位による FD 活動の推進

(1) 各単位で実施される FD 研究会・研修会の推進

各単位が積極的な活動を行い、30 件の FD 研究会・研修会が実施されました。

(2) 「学生による授業評価」に対する科目開講主体によるレビューを踏まえた FD 活動

「学生による授業評価」結果を踏まえた FD 活動の提案には至りませんでした。

4. 日常的授業参観の推進

参観不可科目は 0 科目ですべての科目が参観可能でしたが、授業参観実績は教員 10 名・授業 9 科目でした。

5. 各種 FD 情報の提供

(1) Web ページの運用

南山大学 Web ページに学内および学外の FD 講演会等の情報を掲載しました。

(2) FD 関連図書の収集および提供

2018 年度より、教員の希望する FD 関連図書を購入できることとしました。また、教育・研究支援事務室に配架している FD 関連図書について、利用頻度向上のため適宜図書館に移管することとしました。

6. FD 研修会参加費等の補助

6 件の FD 研修会等に対して参加費等の補助を行いました。

<2017年度からの申し送り課題>

1. 「学生による授業評価」アンケート回答率の低下。
FD委員会で、授業評価実施に係るアナウンスを徹底していただくよう教授会等での呼びかけをお願いしました。
2. 「学生による授業評価」アンケート実施回数増加に伴う、教員や学生への負担増加。
2019年度以降も継続して検討することとします。

<2018年度の重点活動>

1. 「学生による授業評価」アンケートの回答を促す仕組みの検討と実施
2. 学生の自主的・主体的学びを促すためのFD企画
1については2019年度以降も継続して検討することとします。2については全学FD企画として『ラーニングアナリティクスに基づいたアクティブラーニングデザイン』を実施し、学生の自主的・主体的学びを促すための教育活動の知識を深めました。

以上